

第46回

広島医療情報システム研究会

拝啓 時下、先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、下記の通り「第46回広島医療情報システム研究会」を開催することとなりました。
しかしながら、新型コロナウイルスの終息の見通しや関連する社会情勢の見極めが難しいなか、本研究会開催について慎重に検討を続けてまいりましたが、今回はウェブ開催することに致しました。
なお、本研究会にとって初めての試みにより、今回は無料にて開催いたします。
ご多様とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

謹白

令和3年

5月15日

14:00~16:00

Webセミナー
(Zoomウェビナー)

当番世話人

広島大学病院 相田 雅道

広島赤十字・原爆病院 安成 秀人

【プログラム】

● 代表ごあいさつ

広島記念病院 加藤 雅士

14:00-14:30

座長：広島大学病院 相田 雅道

1. 「読影支援ソリューション

Abierto Reading Support Solution」for Stroke」

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 営業本部 HIT営業部 網代 啓志 先生

14:30-15:00

2. 「当院における画像診断レポートの既読管理について」

安佐市民病院 荒木 淳 先生

15:00-15:30

3. 「部門内文書の管理システム導入から運用まで」

広島大学病院 津田 信太郎 先生

15:30-16:00

4. 「コロナ渦における医療支援クラウド」

霞クリニック 上田 英弘 先生

● 閉会のごあいさつ

次回当番世話人 県立広島病院 藤本 健一郎

申し込み先：

<https://bit.ly/3d9Tm7i>

研究会HP：

<http://www.hiroshima-mis.org/>



申し込み



研究会HP

Zoomウェビナーシステムの都合上、参加者は広島県内施設に所属される方を優先として
先着100名とさせていただきます。

また、多くの方に受講いただけるよう受講者1名に対して申し込みは1回に限らせて頂きます。
各認定団体のポイント申請をされる方は必ず受講申し込みをお願いいたします。

※以下の更新ポイントの対象となっています。(認定番号が必要です)

医療情報技師(21-012)1P 医用画像情報専門技師(K21-008)1P 医療画像情報精度管理士(申請中)

※ポイントの付与には開催時間内で、60%以上の接続時間が必要です。

また、同日開催セミナーで時間が重複しているイベントについて、複数のポイント加算はできません。

主催：広島医療情報システム研究会

後援：広島県診療放射線技師会・日本放射線技術学会医療情報部会・日本医用画像管理学会